

ほんこうぎ もくてき 1. 本講義の目的

- | | |
|--|---|
| 1. この講義のテーマは、「現代日本の法システム」です。これから日本の法システムについてお話をしますが、その前に、今回は、法律を学ぶにあたって知っておいていただきたいことについて話したいと思います。 | 1. Today, I will talk about the basic knowledge required to study the laws of a nation and later on the modern Japanese judicial system. |
| 2. みなさんが「法」あるいは「法律」を勉強する、と聞いて最初にイメージすることは何でしょうか。 | 2. What is your image of the law or studying law? |
| 3. 中には、いくつかの重要な法律の名前をイメージする人もいるかもしれません。たとえば憲法です。憲法というのは、国家のいちばん重要な法律です。憲法には、人々の権利に関する規定や、政府や裁判所などの国家の組織に関する規定など、非常に重要な規定がたくさんあります。 | 3. Some of you might think of particular laws, such as the Constitution, the most important law in Japan, since it stipulates human rights and national organizations such as the government and judicial system. |
| 4. あるいは、民法かもしれません。民法というのは、人と人との関係について規定した法律です。たとえば、ある人が他の人と契約、つまり法律的な約束をするためのルールや、ある人が結婚または離婚するときに守らなければならないルールが、民法の中に書いてあります。 | 4. Others of you might think of Civil Laws, regulating the rules of people's relationships. |
| 5. それから、刑法もそうです。 | 5. Some of you might think of Criminal Law too. |
| 6. 刑法というのは、人がどのようなことをしたら犯罪になるのか、犯罪に対してどのような刑罰を与えるのか、ということについて書いた法律です。 | 6. Criminal law states a catalogue of crimes and the criminal punishments for each. |
| 7. それから、民事訴訟法、刑事訴訟法という法律もあります。 | 7. We also have a Code of Civil Procedure and a Code of Criminal Procedure. |
| 8. 民事訴訟法は、民法や民法に近い法律にしたがって訴訟、裁判をするときのルールを規定しています。 | 8. The Code of Civil Procedure prescribes the procedural regulations of the civil courts based on Civil Law and other related laws. |
| 9. 刑事訴訟法は、刑法や刑法に近い法律にした | 9. As for the Code of Civil Procedure, the Code of |

- がって訴訟^{そしやう}をするときのルールを規定^{きてい}しています。
10. これら 5 つの法律^{ほうりつ}に、ビジネスに^{かん}関するルールを規定^{きてい}した商法^{しょうほう}を加えて、「六法^{ろっぽう}」と呼びます。
11. これら 6 つの法律^{ほうりつ}以外^{いがい}にも、たくさんの法律^{ほうりつ}があります。
12. 日本^{にほん}では、重要^{じゅうよう}な法令^{ほうれい}、つまり法律^{ほうりつ}や命令^{めいれい}などを集めて本^{ほん}にまとめたものを「六法^{ろっぽう}」といいます。先^{さき}ほども言ったように、「六法^{ろっぽう}」という「憲法^{けんぽう}などの特に重要^{とくじゅうよう}な 6 つの法律^{ほうりつ}」という意味^{いみ}もあるのですが、本^{ほん}の「六法^{ろっぽう}」にはそれ以外^{いがい}にもたくさんの法律^{ほうりつ}が載^のっています。たとえば、名古屋大学法学部^{なごやだいがくほうがくぶ}の学生^{がくせい}も使用^{しよう}している『ポケット六法^{ろっぽう}』の 2009 年^{ねん}版^{ばん}には、185 もの法令^{ほうれい}が載^のっています。
13. もっと多^{おほ}くの法令^{ほうれい}を載^のせている六法^{ろっぽう}もあります。
14. 法学部^{ほうがくぶ}の図書室^{としょしつ}に行けば見ることができま^みすので、機会^{きかい}があつたら手^てに取^とってみてくだ^{くだ}さい。
15. 法学部^{ほうがくぶ}の学生^{がくせい}は、こういった法律^{ほうりつ}のいくつか^{いくつか}を学^{まな}びます。
16. 法律^{ほうりつ}に書^かいてあることの他^{ほか}に、法律^{ほうりつ}を研究^{けんきゅう}している人^{ひと}たちがどう考^{かんが}えているか、ということや、今^{いま}までの裁判^{さいばん}ではどのように判断^{はんだん}されたのか、ということも学^{まな}びます。このように、一つひとつの法律^{ほうりつ}を詳^{くわ}しく学^{まな}ぶことも重要^{じゅうよう}です。しかし、それだけが法学^{ほうがく}の全^{すべ}てではありません。法学^{ほうがく}の中^{なか}には、他^{ほか}にもいくつか^{いくつか}の分野^{ぶんや}があります。
17. たとえば、「法哲学^{ほうてつがく}」という分野^{ぶんや}があります。「法^{ほう}とはどうあるべきか」ということや、「法^{ほう}とは何か^{なに}か」ということ、などを明^{あき}らかにする
- Criminal Procedure prescripts the procedural regulations of the criminal courts based on Criminal Law and other related laws.
10. These five laws mentioned above together with the Commercial Code are collectively known as the Six Major Laws.
11. There are many laws besides the Six Major Laws.
12. One of the books outlining the Six Major Laws, the 2009 edition of "Pocket Roppou" published in Japanese, which many law students at Nagoya University use, contains 185 Acts.
13. There are also booklets available containing more Acts.
14. You can find them in the faculty library, so please look for them later.
15. Law students study such kinds of laws, the ideologies behind the laws and the judicial precedents.
16. In the Faculty of Law, you can not only study these Six Major Laws, but also several more specialized subjects such as Legal Philosophy, Sociology of Law, Legal History and Comparative Law.
17. Legal Philosophy helps you to understand what the laws legislate and how they function in society.

ぶんや
分野です。

18. それから、「法社会学」という分野もあります。18. In Sociology of Law, you will learn how the laws affect society and human actions.
19. それから、「法制史」という分野もあります。19. Legal History will make the historical background of laws clear.
20. それから、「比較法」という分野もあります。20. In Comparative Law, you will compare the laws in different countries.
21. 今後、みなさんがどのような分野に興味を持たれるかはわかりませんが、まずは、「法学」にもいろいろある」ということをわかっていただければ、と思います。さて、法学にもいろいろな分野がある、ということでしたが、今回はみなさんがどの分野を学ぶにしても、その前に知っておいていただきたいことをお話したいと思います。それは、法の歴史と、日本の法が法の歴史の中でどこに位置づけられるのか、ということです。
22. それでは、イントロダクションはこれくらいにして、講義に入りましょう。22. So, let us begin the lecture for today.

キーワード(Keywords)

- | | | | |
|---------------------|--------------|-------------|---------------------|
| けんぽう ・憲法 | みんぽう ・民法 | けいほう ・刑法 | みんじそしょうほう ・民事訴訟法 |
| けいじそしょうほう ・刑事訴訟法 | しょうほう ・商法 | ろっほう ・六法 | |

日本語解説

文2「あるいは」

「AあるいはB」という形で、「AかBのどちらか一方」という意味を表します。似た意味を表すことばとして「A。またはB」、「AかB」という形もあります。「あるいは」が一番書き言葉的な表現です。

文6 「人がどのようなことをしたら犯罪になるのか、犯罪に対してどのような刑罰を与えるのか、ということについて」

「疑問詞＋～か」または「～かどうか」という形で、文の中に質問の形を入れる表現です。書き言葉的な表現としては「～か否か」という表現もあります。講義の中では「疑問詞～かということ」「～かどうかということ」の形でよく使われます。具体的には講義の中では次のように使われています。

- ・ 法律を研究している人たちがどう考えているか、ということや、今までの裁判ではどのように判断されたのか、ということも学びます。
- ・ 「法とはどうあるべきか」ということや、「法とは何か」ということ、などを明らかにする分野です。
- ・ 法が社会にどのような影響を与えているのか、人々の行動にどのような影響を与えているのか、ということなどを明らかにする分野です。

文14 「手に取って」

「手」には次のような使い方があります。

- | | |
|-----------|-------------------------------|
| ① 手そのもの | 「手に取る」というのは、実際に「手で持つ」という意味です。 |
| ② 労働力・働く人 | 例) 「手が足りない」「手がかかる」「手を抜く」 |
| ③ 作る人 | 例) 「彼の手による作品です」 |
| ④ 方法 | 例) 「そんな手があるとは知らなかった」 |

文20 「一口に言っても」

ここで「一口」と言っているのは、「一言で言っても」、または「簡単に言っても」という意味になります。

えいべいほう たいりくほう 2. 英米法と大陸法

1. 日本にほんの法ほうは、さまざまな国くにの影響えいきょうを受けています。古ふるくは中国ちゅうごく、19世紀せいきより後あとはフランス、ドイツ、アメリカなどの影響えいきょうを受けました。
2. 日本にほんだけではなく、他ほかの国々くにぐにも、どこか別べつの国くにの法ほうの影響えいきょうを受けることがあります。
3. たとえば、戦争せんそうで勝かった国くにが負まけた国くにに法律ほうりつを押しつけることもありましたが、ある国くにが法律ほうりつをつくるときに他ほかの国くにの法律ほうりつを参考さんこうにする、学まなぶこともありました。
4. そのようにして、ある国くにの法律ほうりつが別べつの国くにの法ほう律りつの影響えいきょうを受けているとすると、世界せかいの国々くにぐには、似たような法律ほうりつをもったいくつかのグループに分けることができる、ということになります。
5. このような考かんがえ方かたで世界せかいの国くにを分けるとき、いちばん大おおきな分わけけ方かたは、コモン・ロー (common law) とシヴィル・ロー (civil law) という分わけけ方かたです。
6. コモン・ローは、主おもに、イギリスと、アメリカなど昔むかしイギリスの植民地しよくみんちであった国々くにぐにの法ほうです。
7. 日本にほんでは、「英米法えいべいほう」とも言います。
8. シヴィル・ローは、ヨーロッパたいりく大陸くにぐにの国々くにぐに、ドイツやフランスなどの法ほうです。日本にほんでは、「大陸法たいりくほう」と言います。
9. それ以外いがいにも、日本にほんのお隣となりの中国ちゅうごくが形成けいせいした中国法ちゅうごくほうのグループもあります。昔むかしは、日本にほんも大おおきな影響えいきょうを受けました。それから、イスラム法ほうのグループもあります。こういったグループについては、「比較法ひかくほう」の分ぶん野やで研究けんきゅうされています。
1. Japanese law had been influenced by the law of many countries, including China, France, Germany and the United States.
2. The exact nature of the similarities depends on the situation.
3. Some countries were forced to transplant their laws with new ones following wartime defeat. Sometimes countries have just referred to the system of laws from abroad when drafting their own laws.
4. As many countries follow the same kinds of methods, we can categorize the laws in world into several groups.
5. One way to categorize them is by common law and civil law.
6. Countries with common law include, most notably, the United Kingdom and the United States. Those countries which were once colonized by the U.K. also have common law.
7. In Japanese, we call common law "eibei-hou".
8. In contrast, European countries such as Germany and France have civil law, "tairiku-hou" in Japanese.
9. Other than the influences from these countries, Japanese law was also influenced by Chinese law and Islamic law.

10. いろいろなグループの作り方があり、難しいので、今日は詳しくは話しません。 10. There is much more to study on this in the field of Comparative Law, but I'm not going to lecture on this today.
11. しかし、「近代」と言われる時代、だいたい18世紀より後の法は、英米法と大陸法のどちらかの法系に属する、あるいは影響を受けている、と言われています。 11. In general, it has been said that the laws enacted after the 18th century were influenced by either common law or civil law.
12. ですから、今日は英米法と大陸法を中心に見ていきましょう。 12. So, we will focus on common law and civil law today.

キーワード(Keywords)

・ コモン・ロー ・ シヴィル・ロー ・ 英米法 ・ 大陸法

日本語解説

文2「～だけではなく、～も」

「Aだけではなく、Bも～」という形で、「AもBも両方とも」「AもBもどちらも」という意味を表します。くだけた話し方では「AだけじゃなくBも」、「AだけじゃなくってBも」などの表現になります。

文7「英米法」

本文でも説明されているように「英」はイギリスを、「米」はアメリカを表します。その他にも次のように漢字一字で国の名前を表します。日本との関係を表す時の読み方を紹介します。

日中(にっちゅう)=日本と中国
日韓(にっかん)=日本と韓国
日仏(にちふつ)=日本とフランス
日印(にちいん)=日本とインド
日独(にちどく)=日本とドイツ

えいべいほう れきし (1) 英米法の歴史

1. まず英米法とはどのようなものなのか、というところから話したいと思います。「英」「米」の文字の通り、主にイギリスの法とアメリカの法のことを意味しています。
2. 英米法は、さらに細かく分けることができます。狭義のコモン・ロー(common law)、日本語では「普通法」とも言う部分と、エクイティー(equity)、「衡平法」と言う部分です。
3. わかりにくいかもしれませんが、大きなコモン・ローの中に小さなコモン・ローがあると考えてみてください。
4. この「普通法」のコモン・ローは、中世と呼ばれる時代、だいたい5世紀より後のイングランド各地の伝統や慣習、あるいは先例を基礎にしています。
5. それらの伝統、慣習、先例をもとに、イングランド国王の裁判所がコモン・ローを作りました。
6. それまでの伝統や慣習は、ある地域の中でした。通用しませんでした。が、コモン・ローは、イングランド全土において通用する法でした。
7. このような特徴を強調して、コモン・ローは「王国の一般的慣習」と言われることもあります。それぞれの土地にしか通用しない慣習ではなく、国王が王国全土で通用するということを認めた慣習、ということです。
8. このコモン・ローが作られた歴史をもう少し詳しく見てみましょう。
9. 5世紀より前にイングランドに住んでいた人々は、彼ら独自の法を持っていました。
1. In Japanese, common law is written as 英米法, which as you can see from the Kanji means British law and American law.
2. It involves common law in a narrow sense and equity law.
3. If you imagine that there is broad common law, it would include narrow common law and equity law.
4. The narrow common law is based on the British traditions, customs and precedents in the Middle Ages, more than 500 years ago.
5. The British King drafted common laws based on these traditions, customs and precedents.
6. These traditions and customs were valid only in certain regions, but common law did cover all the areas of England.
7. Since the law was created through the development of customs and laws, it is sometimes called the General Convention of the Kingdom, which implies that the King permitted it to be valid in all areas of England.
8. Let us examine common law in detail.
9. People living in England before the 5th century lived under Original Law.

- | | |
|--|--|
| <p>10. しかし、アングロサクソン人と呼ばれる人々がイングランドにやってきて、昔から住んでいた人々を支配した結果、5世紀から11世紀にかけて、イングランドにはアングロサクソン人の慣習が広まりました。</p> <p>11. このときにつくられた慣習が、コモン・ローに大きな影響を与えています。</p> <p>12. イングランドでは、11世紀に入っても、絶対的な力を持った権力がつくられていませんでした。</p> <p>13. 国王はいたのですが、力は強くなかったです。</p> <p>14. そのような中、1066年に、フランスの貴族がイングランド全体を征服します。</p> <p>15. ノルマン人の、ウィリアム1世という人です。このウィリアム1世と、彼の子どもたちが国王になったのが、ノルマン王朝という王朝で、イギリスの今の国王の祖先にあたります。</p> | <p>10. However, the Anglo-Saxons invaded England, ruled over the indigenous people and spread their customs and conventions from the 5th to the 11th century.</p> <p>11. These conventions affected common law.</p> <p>12. There was no absolute authority in England even in the 11th century.</p> <p>13. Although there was a King, he was not the empowered person.</p> <p>14. However, in 1066, a baron in France, who became William I conquered England.</p> <p>15. William I and his children came to rule over Normandy, formerly ruled over by England.</p> |
| <p>16. しかし、ウィリアム1世と一緒にフランスから海を渡ってやってきたノルマン人は、イングランドの人口からすると、少数派でした。</p> <p>17. 少ない人数で多くの人たちを支配するために、ウィリアム1世は、貴族たちと協力する必要がありました。</p> <p>18. そこでウィリアム1世はどうしたのか、というと、裁判所をつくりました。これがさきほどお話しした、国王の裁判所です。</p> <p>19. この裁判所は、貴族たちの支配している土地を巡回して、そこでの慣習にしたがって裁判を行いました。このような裁判所を巡回裁判所と呼びます。このときは、国王も裁判所と一緒に行動しました。</p> <p>20. 国王は、貴族たちとの関係が良い関係であるようにしようとしたのです。</p> | <p>16. However, William I and Norman France were a minority compared with the much larger population of England.</p> <p>17. To compete with such a population, William I had to cooperate with the other barons.</p> <p>18. What he had done was to establish a court system based on customs.</p> <p>19. The courts went around the regions that the barons controlled, and was called the circuit court.</p> <p>20. At that time, the King also circuited with the court to show that he had a good relationship with</p> |

21. その後、1154年から1189年にかけて国王であったヘンリー2世の時代に、国王の司法権が強くなって、国王の裁判所が地方の貴族たちに対して優位な立場に立つようになります。
22. 国王の裁判所が、各地での争いを裁判し、解決してきましたが、そのことが、イングランド全体に通用するコモン・ローが発展する上で重要な役割を果たしてきた、とても役に立ったということです。
23. ここでいう、「争い」というのはどういうものかと言うと人々の権利に関する争い、特に、貴族たちの権利を守るための争いが多かったようです。
24. コモン・ローは、権利を守る、保障するためにつくられた、というのは、こういった歴史からわかると思います。
25. ただし、ここで注意していただきたいのは、当時守られていた権利というのは、あくまでも貴族たちや地方の有力者のような、上流階級の人々、身分の高い人々の権利が中心であった、ということです。
26. たとえば、イングランドでは、1215年に、「マグナ・カルタ」という文書がつけられました。
27. これは、当時の国王の権力を制限したもので、世界史においても人権との関わりでとても重要な文書です。
28. しかし、マグナ・カルタは、貴族の権利と一般の人々の権利をはっきり区別していて、貴族の権利を守る、ということを中心につくられています。
29. ですから、今の私たちから見ると、不十分に感じられるかもしれません。しかし、当時の時代背景を考えれば、十分な進歩であった、ということができるでしょう。
- the barons.
21. From 1154 to 1189, when Henry II was king, judicial power strengthened and the King's courts got the edge on the barons in the different regions.
22. The King's courts resolved quarrels in rural areas and this system played an important role in the diffusion of common law.
23. By "quarrels", I mean struggles regarding the rights of the people, especially those struggles protecting the barons.
24. It is with such a background that you can now understand that common law is the law that protects and guarantees human rights.
25. However, you have to keep in mind that rights written at this time meant mainly the rights of barons, magnates and persons of rank.
26. For example, England established the Magna Carta in 1215.
27. It limited the authority of the King, so this became a significant law in world history too.
28. The Magna Carta distinguished the rights of barons as well as the rights of the people, although it placed emphasis on protecting the rights of barons.
29. You might think the Magna Carta is not an important law, but if we refer to the historical background, it did make noticeable progress.

30. その後、500年くらいたって、あらゆる人々に
権利を認めよう、貴族だけではなく一般の
人々の権利も保障しよう、という動きが始ま
るのですが、それについては、ここでは深く立
ち入りません。
31. もう一つのエクイティーに話を移しましよ
う。
32. エクイティーは、コモン・ローとは別のところ
でつくられました。ですが、エクイティー
は、コモン・ローと無関係ではありません。
むしろ、両者は深い関係にありました。
33. 既にお話したように、コモン・ローは、国王
の裁判所が、各地の慣習などにしたがって
裁判をする中でつくられました。
34. ですが、その裁判には、問題もありました。
35. たとえば、裁判の手続きが複雑でしたし、ま
た、次第に法的に救済することができない、
裁判で助けることができないケースがでてき
た、と言われています。
36. コモン・ローでは救済することができないと
きには、国王の部下の1人である「大法官」
が個別に救済する、という方法がとられるよ
うになりました。
37. この大法官による判断がたくさん集まって、
整理されて、できたのがエクイティーです。
38. コモン・ローに比べて、公正で、柔軟だった
エクイティーは、次第に人々の支持を集め、
コモン・ローと並ぶ独自の法として発展して
いきました。
39. このように、コモン・ローとエクイティーは、
互いに補い合う、助け合う関係にあるので
す。
40. コモン・ローとエクイティーは、別々の法と
して、しかし深い関係を持って生まれ、発展し
てきました。現在でも2つの法の違いを、英米
30. The movement to protect the rights of every
person then began about 500 years after the
Magna Carta was adopted.
31. Let's move onto equity law.
32. Equity law is different from common law, but
they are deeply related.
33. As I mentioned above, common law was drafted
in the process of the King's courts issuing
judgments based on the customs in each region.
34. However, there were some problems with it.
35. For example, the process was complicated and
there were some cases for which the courts could
not provide relief legally.
36. Therefore, a new method was adopted. The
Lord Chancellor, the second highest ranking of
the Great Officers of State, individually helped
those with grievances.
37. The collection of judgments that the Lord
Chancellors put together comprises equity law.
38. Compared to common law, equity law was fair
and flexible and so it was supported by the people
and developed as common law did.
39. So, in essence, common law and equity law
served to complement each other.
40. Common law and equity law were adopted with
this already deep relationship and developed as
different laws.

法の中に見ることができます。

41. このようにしてつくられた英米法の特徴は 3 点にまとめることができます。
42. 第1 に、侵害された権利の救済を目的として、ということ。第2 に、前にした裁判、これを「先例」と言いますが、先例が集まって整理されることによってできた、ということ。第3 に、法律として書かれたものではない、法律の形になったものではない、これを「不文法」と言いますが、不文法である、ということです。
43. この3つの特徴は、この後お話しする大陸法と比べるとときに重要なことですので、覚えておいてください。
41. Let's examine the differences in common law.
42. The characteristics of common law are three-fold: first, it aims to protect against invasion of rights; second, common law was composed of a collection of precedents; and third, the form of law was unwritten, that is, unwritten law.
43. Please remember these three characteristics so that you can compare common law with civil law.

キーワード(Keywords)

- | | | | |
|---------|-----------|-------|------------|
| ・ 普通法 | ・ エクイティ | ・ 衡平法 | ・ 王国の一般的慣習 |
| ・ 巡回裁判所 | ・ マグナ・カルタ | ・ 大法官 | ・ 不文法 |
| | | | ・ 先例 |

日本語解説

文5「もとに」

「～をもとに」は「それを材料・ヒント・根拠にして」という意味を表します。「このドラマは事実をもとに作られています。」のように使われます。

文10「5世紀から11世紀にかけて」

「～から～まで」は始まりと終わりがはっきりしている場合に使いますが、「～から～にかけて」は始まりと終わりがそれほどはっきりしていない場合に使います。時間だけではなく「近畿から東海にかけて」のように、場所の範囲を表す時にも使います。

文39「補い合う、助け合う」

「～合う」という言葉は動詞に接続して「お互いに」「両方が」「一緒に」という意味を表します。

例)話し合う ・ 教え合う ・ 伝え合う ・ 知り合う

文 38「発展していきました」 文 40「発展してきました」

「～ていきました」という形で、現在から将来に向けて、変化や行為、出来事が続くことを表します。
また、講義の最初に、話題を紹介するときにも使います。

「～てきました」という形で、過去から現在にかけて、変化や行為、出来事が続いていることを表します。
また、講義の最後で、話題をまとめるときにも使います。講義の中では次のように使われています。

- ・ では、それぞれの裁判所について見ていきましょう。
- ・ そして、ローマ法以外の法も取り入れながら、次第に整理され、まとまっていきます。
- ・ 「国内政治」とは、すなわち「一国政治」であり、「国際政治」とは「多国間政治」と言い換えることが出来ます。次は、この二つの違いについて確認していきましょう。
- ・ 国王の裁判所が、各地での争いを裁判し、解決してきましたが、そのことが、イングランド全体に通用するコモン・ローが発展する上で重要な役割を果たしてきた、とても役に立ったということです。
- ・ 今日の講義では、法の歴史を紹介して、その歴史の中で日本の法はどこにあるのか、というお話をしました。

たいりくほう れきし (2)大陸法の歴史

1. 日本は、19世紀の中頃より後に、西洋の国々から法を継受しました。西洋の発展した法律を、自分たちの国でもつくろう、使おう、と考えたのです。そのときに、日本の人々が学んだのは、大陸法に分類されるフランスやドイツの法律でした。
2. では、これらの国の法律、大陸法とはどういった法だったのでしょうか。
3. 大陸法の歴史は、古代ローマにまでさかのぼることができます。
4. ドイツの法学者であるイェーリングは、「ローマは3回世界を征服した」と言いました。1回目は、武力によって、戦争によって、です。2回目は、キリスト教によって、です。そして、3回目は、ローマ法によって、です。
5. ローマ法は、紀元前につくられた「十二表法」という法律をはじめりとして、ローマ帝国の発展とともに発展しました。
6. このローマ法は、ローマに住む人々の間の関係を規律するもの、人と人との間で約束をしたときに守らなければならないルールが中心でした。こういった、人々の間でのルールを「私法」と言います。
7. これに対し、国家と人々との間でのルール、たとえば憲法などを、「公法」と言います。ローマ法は、私法を中心にした法です。
8. ローマ法は、ローマ帝国の力が弱くなると、あまり使われなくなっていました。
9. しかし、12世紀になると、イタリアの大学でローマ法の研究が始まりました。ローマ法は、12世紀のヨーロッパから見ても発展した法だったので、それを学んで、役に立てようとしたのです。
10. このイタリアの大学、ボローニャ大学と言う
1. Japan transplanted laws from European countries, such as France and Germany, in the middle of the 19th century in order to draft Japanese law.
2. So, what were the laws in these countries, namely, the civil law, about?
3. Let us talk about ancient Rome, because Roman law is the origin of civil law.
4. Rudolf von Jhering, a German jurist, said that the Roman Empire conquered the world three times: first by war at first, second by the Christians, and third by Roman law.
5. The origin of Roman law was Lex Duodecim Tabularum and it developed as the Roman Empire developed.
6. Roman law is private law stipulating the rules between people, such as the rules to close a contract.
7. On the other hand, the Constitution, which represents public law, regulates the rules between state and nation.
8. Roman law lost its effectiveness along with the fall of the Roman Empire.
9. However, a university in Italy, The University of Bologna, began to research Roman law in the 12th century since it was the most advanced law even in European countries.
10. This university was a pioneer in the research of

- 大学ですが、ボローニャ大学でのローマ法の研究が、法学の始まりだと言われています。
11. ボローニャ大学で始まったローマ法の研究は、フランスやドイツにも広まりました。そして、ローマ法以外の法も取り入れながら、次第に整理され、まとまっていきます。
12. このようにしてつくられたのが、大陸法と呼ばれる法です。
13. ローマ法が大陸法へと発展していくときには、「法典編纂」という仕事がとても役に立っています。
14. いろいろな内容のものがたくさんある中からいくつかのものを集めて、整理して、一つの本にすることを、「編纂する」と言います。この場合は、たくさんある法律の中から、いくつかの法律を集めて、整理して、一つの法律につくり直す、ということです。そして、そうやってつくられた一つの大きな法律を「法」といいます。
15. 有名な法典としては、19世紀の初めにフランスでつくられたナポレオン法典、そして、1900年につくられたドイツ民法典があります。
16. 大陸法の話を終える前に、大陸法の特徴をまとめておきましょう。英米法と比較したときの大陸法の特徴は、次の3点にまとめることができます。
17. 第1に、英米法は問題がおこったときに、その問題を裁判でどのように解決するか、困っている人をどうやって助けるか、ということを中心にした法でしたが、大陸法は、問題が起こらないようにすることも大切にした法だ、ということです。というのは、大陸法は、法律として書かれているので、それを見れば、どういうことをすれば問題になるのか、問題にならないようにするためにはどうしたらいいのか、ということが、英米法よりもわかりや
- Roman law.
11. Research on Roman law later spread to France and Germany and these countries arranged their system of laws by absorbing other elements.
12. This is called civil law.
13. The process of civil law codification played a significant role.
14. Codification is to redact several laws, arrange them and compose a code.
15. Famous codes are the Napoleonic code adopted in the early 19th century in France, and the civil code of Germany in 1900.
16. Up to now, you may notice that there are three important points concerning civil law.
17. First of all, civil law is statute law so it provides opportunities for people to prevent problems from occurring, whereas common law only deals with problems after they have occurred.

すいのです。

18. 第2 に、英米法は先例がたくさん集まったもの、具体的な裁判の例がたくさん集まったものでしたが、大陸法は抽象的な法律を中心にしたものだ、ということです。一つひとつの裁判の結果がたくさん集まってルールになるのが英米法、先にルールができて、それを一つひとつの裁判に利用するのが大陸法、ということです。
19. 第3 に、大陸法は、「法典編纂」によってつくられた法律なので、文章になった法、書かれた法だ、ということです。
20. 英米法の説明をするときに、書かれていない法のことを「不文法」と言いましたが、反対に、書かれた法のことを「成文法」といいます。
21. 法を文章にする、成文法をつくるのは、なぜでしょうか。
22. これは、1 つには、裁判官が信用できるかどうか、ということが関係しています。
23. 裁判官が、自分の好きなように裁判をして、自分の好きな人を裁判で勝たせて、自分の嫌いな人を裁判で負けさせるようなことをしたら、裁判を受ける人は困ってしまいます。ですから、裁判官が自分勝手な裁判をしないように、法律にたくさんのことを書いて、裁判官は法律に書いてあるとおりに裁判しなければならない、ということにしたのです。
24. フランスのモンテスキューは、「裁判官は法律を語る口である」と書いています。
25. このように、裁判官が信用できない国では、法律の中にたくさんのことを書くようになった、と考えられています。
18. Second, common law redacted many concrete precedents, but civil law prepares abstract stipulations.
19. And third, common law consists of collections of many precedents, while civil law drafts rules from the beginning and judges utilize these in the courts.
20. Finally, since civil law needs codification, it must be statute law.
21. Why do you think there are such differences?
22. It depends on the ideology of whether they could believe judges or not.
23. To prevent the arbitral resolution of judges and make judges follow the rules, the people prepared many provisions in the laws.
24. Montesquieu, a Frenchman, wrote that the judges are the mouth of the law.
25. As you know from this, countries rarely believe judges tend to draft many provisions.

キーワード(Keywords)

- ・ローマ法
- ・私法
- ・公法
- ・法典編纂
- ・ナポレオン法典
- ・ドイツ民法典
- ・成文法

日本語解説

文5「とともに」

動作・変化を表す動詞や名詞Aと一緒に使い、「AとともにB」という形で、Aが表す動作・変化に対応してBが表す別の動作・変化が起こるという意味や、AとBが同時に起こるという意味を表します。

文11「広まりました」

変化を表す動詞には、他動詞と自動詞がペアになっているものがたくさんあります。「Aが広まる」の他動詞は「AがBを広める」です。他動詞文はAがBの変化を引き起こした、という意味を表します。一方、自動詞では、変化の結果だけが問題になります。

文14「一つの本にすることを、「編纂する」と言います」

「AをBと言います」は、名称、呼び方を教える表現です。講義の中にもいろいろな名称、呼び方を紹介する表現が使われています。

- ・最高裁判所の仕事は、1つには、下級裁判所の判決に対する上訴、この場合は「上告」と言いますが、上告を受け、裁判を行うことです。
- ・「憲法に対する違反」、よく「違憲」と言いますが、法律や命令などが憲法に適合するかどうか、違憲かそうでないか、を決めることを「憲法適合性審査」とか「違憲審査」と言います。
- ・コモン・ローは、主に、イギリスと、アメリカなど昔イギリスの植民地であった国々の法です。日本では、「英米法」とも言います。
- ・シヴィル・ローは、ヨーロッパ大陸の国々、ドイツやフランスなどの法です。日本では、「大陸法」と言います。
- ・第2に、前にした裁判、これを「先例」と言いますが、先例が集まって整理されることによってできた、ということ。

3. 日本の法継受の歴史

1. それでは、英米法と大陸法の違いがわかった
上で、日本の法の位置づけをお話しましょう。
 2. 日本の法は、どちらのグループなのでしょう
か。
 3. 日本が西洋の法を継受しようとしたのは、
日本史で習われたようにいわゆる不平等条約
を改正するためでした。それを契機として
日本は、欧米諸国の法を継受し始めました。
 4. 最初はフランスの法を、続いてドイツの法を
継受しようとしたのですが、どうやって継受
したのか、と言いますと、1つには、学生をド
イツやフランス、イギリスなどに行かせて、法
律を学ばせました。もう1つには、外国人の法
律家を日本に招いて、法律をつくるのを手伝
ってもらったり、学生に対して法律を教えて
もらったりしました。
 5. こうした方法によって、外国の法を継受した
のですが、どこかある一つの国の法を真似し
た、フランス語やドイツ語で書かれた法律を
日本語に直してそのまま法律にしたわけでは
ありません。
 6. いろいろな国の法の中から「良い」と思った
部分を集めたり、日本の人々の考え方に合わ
ないと思った部分は、日本に合うように変え
たりしています。
 7. ですから、1898年につくられた民法は、ドイ
ツの法を中心に行っているとされています
が、フランス法の考え方やイギリス法の考
え方も取り入れられています。
 8. また、西欧諸国の法よりも家族を大切にし
ており、家族の中で男性の方が強い、特に父や
夫の力が強いのですが、これはその頃の日本
人の考え方に合うようにしたからです。
1. We now understand the difference between
common law and civil law.
 2. So, I will move on to talk about Japanese
jurisdiction and the position of Japanese
jurisdiction.
 3. The reason why Japan transplanted European
laws was to amend unfair treaties.
 4. So, Japan began to transplant laws from France
and Germany in sequence, sending students to
Germany, France and the United Kingdom to
study their laws, and inviting foreign lawyers to
Japan and asking them for help with the drafting.
 5. Transplant here does not mean to translate French
and German laws to Japanese.
 6. Sometimes Japan modified the laws to recognize
Japanese values and it redacted the applaudable
elements.
 7. Therefore, civil laws established in 1898 are said
to be based on German law, but actually it
involves essentials from French and British
ideologies as well.
 8. Yet, we still have the Japanese value that a man is
the most empowered person in a family, because
the laws followed this Japanese value at that time.

9. こうして、1889年の憲法、1898年の民法、1907年の刑法など、重要な法律がいくつもつくられました。
10. その結果、1911年に不平等条約を改正することができました。
11. その頃につくられた法律は、先ほど話したように、いろいろな国の法律の影響を受けていました。ですが、では、どの国の影響がいちばん強いのか、というと、ドイツだったようです。
12. ですから、その頃の日本の法は、英米法か大陸法という2つ法のうち、大陸法の影響が強かった、と言えるでしょう。
13. その理由としては、大陸法の方が英米法よりも継受しやすかった、ということが言えます。
14. というのは、大陸法は法律を中心とした法ですので、急いで法を継受したいときには、まずは法律を学ばいいのですが、英米法は先例を中心とした法ですので、たくさんの先例を学ぶのに時間がかかる、継受するのに時間がかかるのです。
15. こうして、19世紀の後半から20世紀にかけて、日本は大陸法を継受しました。
16. では、日本の法は、今でも大陸法中心なのか、というと、そうではありません。
17. 20世紀の半ばには2回目の大きな継受がありました。
18. この2回目の継受は、日本が第二次世界大戦に負けた後のことです。
19. 1945年に、日本は、戦争で負けたので、アメリカを中心とするユナイテッド・ネーションズ (United Nations) が日本を占領しました。日本にいたユナイテッド・ネーションズは、日本を民主化しようとして、民主主義の国にしようとして、いろいろな改革を行いました。
9. The Constitution was adopted in 1880, civil law was enacted in 1898 and criminal law was established in 1907.
10. So, finally in 1911, Japan could amend the unfair treaties.
11. Even though Japanese law was influenced by many countries, the most influential country was Germany.
12. Therefore, we can recognize that Japan has a strong characteristic of civil law.
13. The background to this is the time taken for draft making.
14. Common law required a long drafting time since it is composed of many precedents, whereas civil law need only prepare the drafts.
15. During the 19th and 20th centuries, Japan transplanted civil laws.
16. So, does Japanese law still emphasize civil law? The answer is no.
17. In the middle of the 20th century, Japan experienced a second phase of legal transplantation.
18. This occurred in 1945, after its defeat in World War II.
19. The United Nations dominated Japan and undertook drastic reforms to democratize Japan.

- | | |
|--|---|
| <p>20. 法の分野では、憲法や民法、刑法などの重要な法典を改正したり、裁判所の制度を改革したりしました。</p> | <p>20. In the legal field, it dealt with legal amendment of significant laws such as the Constitution, Civil Law and Criminal Law.</p> |
| <p>21. 特に、憲法は、人々に権利を保障したり、国家の組織、政府や裁判所などの役割を決めたりする法典なので、重要な法典なのですが、1946年に制定された日本国憲法は、アメリカの法の影響を強く受けています。</p> | <p>21. The Constitution, the highest law, was affected largely by the United States.</p> |
| <p>22. たとえば、「違憲審査制」と呼ばれる制度をつくりました。</p> | <p>22. For example, it prepares 違憲審査制(judicial review), checking whether laws have breached the Constitution or not.</p> |
| <p>23. 「違憲審査制」というのは、法律などが憲法に違反しないかどうかを調べる制度です。誰が調べるのか、というと、大陸法の国々では特別な裁判所や特別な機関が調べます。それに対し、アメリカでは、普通の裁判所が調べることができます。</p> | <p>23. In civil law, special courts or special organizations investigate it in many countries, although ordinary courts are allowed to investigate it in the United States.</p> |
| <p>24. 日本も、アメリカと同じように、普通の裁判所が調べることができます。</p> | <p>24. In the same way, Japan permits ordinary courts to have such authority.</p> |
| <p>25. また、1945年よりも後につくられたいくつかの法律、特にビジネスに関する法律、商法分野の法律は、アメリカ法の影響を受けています。</p> | <p>25. Besides that, several laws that were established later than 1945 were affected largely by American law, such as the laws regarding business and the commercial code.</p> |
| <p>26. このように、2回目の大きな法の継受では、アメリカの法、英米法の影響を強く受けました。</p> | <p>26. This second legal transplantation was thus hugely influenced by American law and common law.</p> |
| <p>27. ですので、現代の日本の法は、大陸法と、英米法の両方から影響を受けている、と言えます。</p> | <p>27. Therefore, we can conclude that the Japanese judiciary was affected by both civil law and common law.</p> |

キーワード(Keywords)

- | | | |
|--|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 不平等条約 ・ 日本国憲法 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ユナйтеッド・ネーションズ ・ 違憲審査制 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 民主化 |
|--|---|---|

日本語解説

文3「継受し始めました」

「～始める」という言葉は自動詞・他動詞の「ます形」について、「動作・行為が始まる」という意味を表します。反対の意味を表す表現は「～終わる」です。

文13「継受しやすかった」

「～やすい」という言葉は動詞の「ます形」について、全体として「イ形容詞」と同じような働きをします。「～することが簡単だ」という意味を表します。反対の意味を表す表現は「～にくい」です。

文23「違憲審査制」というのは、法律などが憲法に違反しないかどうかを調べる制度です

「Aというのは、～Nです」という形で、Aの定義を述べたりAを説明したりする表現です。次のような形が使われます。

○Aと(いうの)は ～N(のこと)です。

○Aと(いうの)は ～することです

講義の中では次のように使われています

- ・ うまく使う、というのは、たとえば、軍隊が自分の仕事だけをして、政府の仕事に口を出さない、とか、憲法に書いてある権利については、法律をあまり厳しくしない、とか、ということです。
- ・ 「人権」とは、「人の権利」です。
- ・ 「尊重」というのは、「大事にする」ということです。
- ・ 「違憲審査制」というのは、法律などが憲法に違反しないかどうかを調べる制度です。
- ・ 特別裁判所というのは、ある種類の人だけを特別に裁判する裁判所、または、ある種類の事件だけを特別に裁判する裁判所のことです。
- ・ 「終審裁判所」というのは、それより後の裁判所はない、その裁判所の判決に不服があっても、もう上訴できない、という裁判所のことです。

4. おわりに

1. 1.

今日の講義では、法の歴史を紹介して、その歴史の中で日本の法はどこにあるのか、というお話をしてきました。大陸法と英米法の両方を継受したことでそれぞれの法系には無い良い点があるというのは確かだと思います。しかし逆に、そのことで生じる日本法独自の問題というものも当然生じてきます。

So, I have introduced you to the legal history and position of Japanese judiciary in it.
2. 2.

それらについてはこれからの講義でお話することにして、今日の講義は、これで終わりにします。

We will leave it here for today.

